

東北農業青年応援通信第131号

トピックス

1. IPCSA オンラインセミナー「事例で考える！集出荷の省力化で現場の時間を取り戻す ― 繁忙期の負担と属人化を軽くするヒント ―」のご案内（東北農政局）
2. 講演会「世界の水田農業技術・経営を知り、日本の水田農業の未来を考える」（東北ハイテク研究会）
3. WAGRI オープンデー2026 を開催します（農研機構）
4. 令和7年度食料・農業・農村白書を公表しました（農林水産省）

1. IPCSA オンラインセミナー「事例で考える！集出荷の省力化で現場の時間を取り戻す ― 繁忙期の負担と属人化を軽くするヒント ―」のご案内（東北農政局）

こちらは、IPCSA の会員でない方でも参加できるセミナーとなっております。今回は株式会社セラクが JA ひろしまと進めてきた集出荷 DX の取組みについて事例をもとに紹介します。

日時：6月26日（金）13:00～14:00（質疑応答含む）

開催方式：teams ウェビナー 無料

<詳しい内容こちらから>（IPCSA）

<https://ipcsa.naro.go.jp/event/learning/2026/06/140000.html>

2. 講演会「世界の水田農業技術・経営を知り、日本の水田農業の未来を考える」（東北ハイテク研究会）

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会（東北ハイテク研究会）は、「世界の水田農業技術・経営を知り、日本の水田農業の未来を考える」をテーマに講演会を開催します。

- ・日時：7月15日（水）14:15～16:10
- ・定員：会場 60 名、オンライン 400 名。参加費無料です。
- ・講演会申込〆切り：7月14日（火）
- ・講演会の内容や応募方法など、詳細は以下の URL で御覧いただけます。

<詳しい内容や申込はこちらから>（東北ハイテク研究会）

https://www.tohoku-hightech.jp/file/seminar/r8_260715.pdf

3. WAGRI オープンデー2026 を開催します（農研機構）

農研機構農業情報研究センターとWAGRI 推進室は、「WAGRI オープンデー 2026」を開催します。WAGRI 会員企業・団体によるサービスに触れ、活用方法を直接担当者に相談することができます。

- ・日時：7月17日（金）13：00～16：00
- ・申込〆切り：7月14日（火）
- ・参加費：無料

<詳しい内容や申込はこちらから>（農研機構）

<https://www.naro.go.jp/event/list/2026/06/175980.html>

4. 令和7年度食料・農業・農村白書を公表しました（農林水産省）

5月29日、「令和7年度 食料・農業・農村白書」が閣議決定されました。

今回の特集のテーマは、「米の安定供給に向けた対応」です。本白書を通じて、我が国の食料・農業・農村に対する国民の関心と理解が一層深まることを目指しています。

<詳しい内容はこちらから>（農林水産省）

https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r7/index.html



発行：東北農政局経営・事業支援部経営支援課

〒980-0014

宮城県仙台市青葉区本町3丁目3-1

TEL：022-221-6217

◇バックナンバーはこちらから↓

https://www.maff.go.jp/tohoku/keiei/new_farmer/ouen.html

◇このメールマガジンについてのご感想・ご意見がある方や配信停止をご希望される方は、下記メールアドレスまでご連絡ください。

tohoku_ag-seinen@maff.go.jp

